

レファレンス記録 2023年12月

| 館 | 相談内容 | 回答・提供資料他 |
|----|---|---|
| 丹比 | <p>伝統工芸についての本を探している。 特に着物などの内容が書かれたものが好ましい。 (相談者は小学生の方)</p> | <p>以下の図書を提供しました。 『シリーズ日本の伝統工芸 8 織物』リブリオ出版 (1986) 『シリーズ日本の伝統工芸 9 染めもの』リブリオ出版 (1986) 『13歳のハローワーク』村上 龍／著 幻冬舎 (2003) (P 3 3 1 から伝統工芸を作る職業について述べられていたので提供) 伝統工芸がまとめられた場所が館内にもないかとも質問されたが丹比図書館内にはなかったため、上記の『シリーズ日本の伝統工芸』が配置されている本棚にご案内しました。</p> |
| 東部 | <p>手まりずしの作り方が載っている本</p> | <p>『ご飯の底力』集英社 (2005) 『いいことあったら「ハレの日」ごはん』清水 信子／著 主婦と生活社 (2007) を紹介しました。</p> |
| 東部 | <p>障害があるお子さんが大人と一緒に作れそうな 工作が載っている本 (2歳くらいの子が作れるもの)</p> | <p>『決定版工作大図鑑』かざま りんべい／著 主婦の友社 (2017) 『NHKひとりでできるもん! 工作』金の星社 (2000) 『やさしいこうさく3』竹井 史郎／著 小峰書店 (1992) 『100円ショップでうきうき手づくりおもちゃ』 吉田 未希子／著 いかだ社 (2015) 『音が出るおもちゃ&楽器あそび』吉田 未希子／著 いかだ社 (2017) を紹介しました。</p> |

レファレンス記録 2023年12月

| 館 | 相談内容 | 回答・提供資料他 |
|----|---|---|
| 陵南 | 年賀状の参考になるような龍の絵などが載っている本がほしい | 『2012年版 絵手紙の年賀状』絵手紙いずみの会／編 日貿出版社（2011） 『辰を描く（水墨画塾）』金 斗鉉／絵 誠文堂新光社（2011） 『別冊太陽 円山応挙』金子 信久／監修 平凡社（2013）（龍の絵があった）を紹介。 このうち別冊太陽を借りていきました。 |
| 陵南 | パワーハラスメントのことが載っている本が読みたい。厚生労働省の推進法のことわかる本がいい。 | 『最新パワハラ防止法対策がよ〜くわかる本（「労働施策総合推進法」が本格施行!）』池辺 健太／著 秀和システム（2022） 『パワハラをなくす教科書』和田 隆／著 方丈社（2018）を紹介、借りていきました。 |
| 陵南 | 5、6歳の男の子におすすめの（できれば）絵本を教えてほしい。普段はドラクエに興味があるとのことで、冒険的なお話が好きかも。3冊くらい借りたい。 | サバイバルシリーズを一人で読んでいるとのことだったので、その続きと、あと2冊をご紹介します。 『アブナイかえりみち』山本 孝／作 ほるぷ出版（2013） 『エルマーのぼうけん』ルース・スタイルス・ガネット／著 わたなべ しげお／訳 福音館書店（1963初版、版年多数あり）一緒に少しずつ読んでみます、と借りられました。 |
| 陵南 | 孫から『マッチ売りの少女』の絵本があると聞いたので見てみたい。当館所蔵分だけでよい。童話集ではなく1冊の本のもの。 | 『マッチ売りの少女』H・C・アンデルセン／作 木村 由利子／訳 いわさき ちひろ／絵 偕成社（1992） 『マッチ売りのしょうじょ（こどものとも復刻版）』アンデルセン／原著 竹崎 有斐／著 初山 滋／絵 福音館書店（1989）をお渡ししました。 後で『マッチ売りの女の子』ハンス・クリスチャン・アンデルセン／作 乾 侑美子／訳 スベン・オッター／絵 童話館（1994）も所蔵があったことが判明しました。 |

レファレンス記録 2023年12月

| 館 | 相談内容 | 回答・提供資料他 |
|----|---|---|
| 羽丘 | <p>紋甲イカの釣り方を探しています。</p> <p>自館にある『海の釣魚と最新仕掛け百科』三田守茂／監修 主婦の友社（2006）・『釣りの仕掛け検索』つり人社書籍編集部／編 つり人社（2022）に載っているのはアオリイカやスルメイカなどで釣り方が違うそうです。</p> | <p>全館にレファレンス依頼し、</p> <p>『イカを釣ろう』芝沖釣り研究会／著 広済堂出版（1999）</p> <p>『釣り竿一本からはじめる魚釣り』村越 正海／著 成美堂出版（2017）と、別名の「コウイカ」で載っている</p> <p>『ズバリ釣れる海のルアー釣り』ケイエス企画（2021）</p> <p>『いまずぐ使える海釣り図解手引』西野 弘章／監修 大泉書店（2016）</p> <p>『釣魚図鑑』豊田 直之／著 日本文芸社（2011）</p> <p>『波止釣りナビ近畿』岳洋社（2008）</p> <p>『かんたん釣り仕掛け』主婦の友社（2023）</p> <p>が送られてきました。喜んで全部借りていけました。</p> |
| 羽丘 | <p>生前葬について書かれているものを集めてほしい。</p> | <p>生前葬のみの本はなく、関連本を集めて対応。取り寄せた中から</p> <p>『すごい葬式』小向 敦子／著 朝日新聞出版（2018）</p> <p>『葬儀屋さんが行く』横山 潔／著 ロングセラーズ（1996）を借りられました。</p> |
| 羽丘 | <p>「獅子の乱曲」という長唄の歌詞が載っているものがないでしょうか。CDがあればなお可。</p> | <p>市内の図書館にある邦楽・長唄関連の資料には記載なし。</p> <p>『御所人形・祇園の四季・扇の的・獅子の乱曲（邦楽舞踊シリーズ長唄新曲）』日本伝統文化振興財団（2008）というCDが京都の国際日本文化研究センター図書館に所蔵があり、問い合わせた結果、貸出は不可だが歌詞の複写は可能とのことでした。</p> <p>※注・資料の複写については、著作権法による制限があり、この事例のようにご要望に応えることができない場合があります。</p> |

レファレンス記録 2023年12月

| 館 | 相談内容 | 回答・提供資料他 |
|----|---------------------------|---|
| 中央 | 自動販売機のしくみが載っている本 | 『透視絵図鑑なかみのしくみ まちなか』こどもくらぶ／編 六耀社（2015） 『じどうはんばいきのしくみ』あきつき まくら／文 岩崎書店（2002）を提供 |
| 中央 | ガチャガチャのしくみがわかる本 | 『ガチャガチャ・クレーンゲームをつくろう』いしかわ まりこ／著 汐文社（2022）を提供したが、コイン式のものが見たいとのことで、さらに調査。 『カプセルトイのひみつ』梅屋敷 ミタ／漫画 学研プラス（2022）を他館から取り寄せ。 『透視絵図鑑 なかみのしくみ 遊園地』こどもくらぶ／編 六耀社（2016）にカプセルトイ販売機のページがあったので、提供しました。 |
| 中央 | コインを入れたら品物が出てくる自動販売機の工作の本 | 市内各館に問い合わせ、下記の本を提供しました。 『びっくりしかけのおもしろ貯金箱』ブティック社（2016） 『楽しく作ろう！しかけ貯金箱』ブティック社（2018） 『どの本よりわかりやすい！おもしろしかけの貯金箱』 寺西 恵里子／著 ブティック社（2022） 『遊べる！ダンボール貯金箱』山田 素子／著 ブティック社（2023） 『楽しくリサイクル！こども工作ワンダーランド』 佐藤 京子／著 ブティック社（2019） 『小学生の自由工作パーフェクト 低学年編』 成美堂出版（2016）ほか |
| 中央 | コインを入れたらボタンを押せる自動販売機の工作の本 | 同様の質問が繰り返しあり、すでに全館の資料を調査済みなので、大阪府立図書館にレファレンス依頼しました。 府立図書館からは、図書の外に工作関係の動画が見られるウェブサイトをいくつか紹介していただき、あわせて質問者に伝えました。 |

レファレンス記録 2023年12月

| 館 | 相談内容 | 回答・提供資料他 |
|----|---|--|
| 中央 | 手話を作った人について書いてある本 | <p>レファレンス協同データベースの情報より、 『世界大百科事典 改訂新版 13』平凡社（2007） 『総合百科事典ポプラディア 新訂版 5』ポプラ社（2011）に記載あり。 このほか、『総合百科事典ポプラディア 第3版 8』ポプラ社（2021） 『基礎からの手話学』神田 和幸／編著 福村出版（1996）P149～ 『国際手話のハンドブック』大杉 豊／編 三省堂（2002）P24～ 『もうひとつの手話』齊藤 道雄／著 晶文社（1999）P62～ 『手話でつながる世界2 くらべよう！世界の手話』全日本ろうあ連盟／監修 小峰書店（2021）P18に記載がありました。 参考（日本の手話について） 『手話教室（マンガでマスター）』早瀬 憲太郎／監修 ポプラ社（2018）P22</p> |
| 中央 | 小学6年生の子どもが新刊の棚にあった『アンナの～』という本を読んで、ナチスのホロコーストや戦争について興味を持ったので、関連する本を借りたい。 | <p>新刊の棚にあったのは『アンナの戦争』ヘレン・ピーターズ／作 偕成社（2023）と思われる。 フィクション・ノンフィクションは問わないとのことなので、両方から探しました。 『縞模様のパジャマの少年』ジョン・ボイン／作 岩波書店（2008） 『ナチスに挑戦した少年たち』フィリップ・フーズ／作 小学館（2018） 『ロザリーのひみつ指令』ティモテ・ド・フォンベル／作 あかね書房（2022） 『いのちは贈りもの』フランシーヌ・クリストフ／著 岩崎書店（2017） 『アーニャは、きっと来る』マイケル・モーパーゴ／作 評論社（2020）</p> |

レファレンス記録 2023年12月

| 館 | 相談内容 | 回答・提供資料他 |
|----|---|--|
| 中央 | <p>ブルネイの昔話で、「ガジャーハモダン」が登場する物語。 3日で回答が欲しいとのこと。</p> | <p>『ポプラディア』『世界の物語・お話絵本登場人物索引』『児童書レファレンスブック①②』『世界むかし話15』『インドネシアのむかし話』他、所蔵資料に該当するものはなし。 レファレンス協同データベース、アジア・アフリカ言語文化研究所、国立国会図書館他のサイトでもヒットせず。 以上お伝えしました。</p> <p>マレー語で「ガジャ」は象、「ハムダン」または「ハモダン」は人名のようです。 ※『おはなしのろうそく⑧』収録の「まめじかカンチルがあなにおちるはなし」に、象のガジャが登場します。</p> |
| 中央 | <p>四季のしくみについて書かれた本（子どもが読みたい）</p> | <p>『天気为学校』荒木 健太郎／監修 ニュートンプレス（2023） 『気候帯でみる！自然環境 ③ 温帯』高橋 日出男／監修 少年写真新聞社（2013）ほか</p> |